1/22(月)の午後、アッという間に、雪景色になって…。

日本共産党北区議会議員
さがら としこ
区政レポート

日本共産党議員団
2018.1.25.NO.1537.
御相談はお気軽に
TEL FAX とも 3905-0970
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

◎新春バスの旅(1/21)は、おだやかな冬晴れ。右の写真のように、身近にある大谷石のふるさとを訪ねましたが、石切り場がアート、ミュージアムに変身していることにびっくりしました。きれいでした。

歴史と文化の生きるまち

◎北区のまちも、道路や高層ビル、マンションよりも、もっと、住民の知恵を生かしたまちづくりをすすめてゆきたいですね。

▶十条駅付近大型開発事業への動きが急です。裏面に資料のせました。

2018・新春号の「区議団ニュース」もごらん下さい。

4年ぶりの大雪も翌朝には1/23(火)

4枚の写真はすべて、大谷石の関連です。

4 いわふねフルーツパークでいちご

～新春バスの旅～

◉1/21(日) 朝いちばんで、いちご。

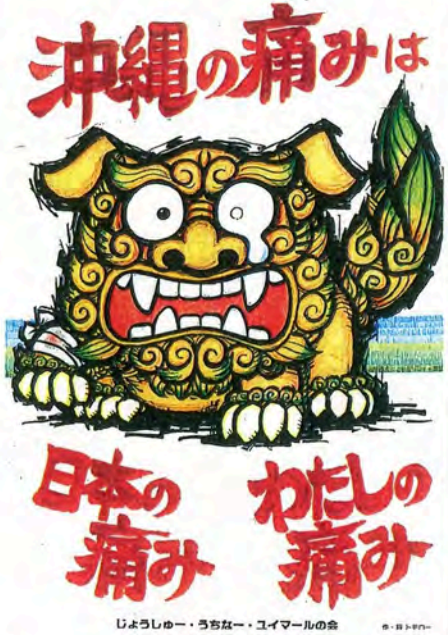
◉つづいて、大谷石のふるさと、栃木県宇都宮市大谷町へ。

◉戦争はくり返すまい…27mの平和観音像の前で記念写真。

◉現代生け花作家(かりやざき しょうご)假屋崎省吾さんの作品が展示されていたのは、地下深くの採掘場跡でした。(左上の写真)

私のねがいは…
憲法9条を今のままで、次の世代につなぐこと。

バスの中の交流会では、戦争体験を語り、9条の大切さをあらためて。3000万人署名には、運転手さんもふくめ、26筆がよせられました。



◎名護・稲嶺市長を応援しましょう。

若い世代 20代~40代

500 ワンコイン健康チェック

1/28(日) 10~16じ受付
赤羽会館 1階ロビー
(直接会場へ)

2/24(土) 10~16じ受付
北とぴあ 1階区民プラザ
(直接会場へ)

■若い世代の健康づくりのとりくみとして、北区健康福祉部健康推進課が実施します。3908-9068

小学校統合協議は打ち切りになります。

◎1月は新年会がいくつもあり、私はあいさつの中で、このことをお知らせしています。PTAの会長さんや学校の先生、自治会や町会の方々など、「本当によかった！」と、どなたからも。

◎民意が、決める。民意が動かす。現場からの声を大切にして、子どもたちの教育環境をさらに充実させてゆきたいと、決意しています。

十条のまち 住民合意ないまま事業手続き強行の都・北区・JR

十条駅付近連続立体交差事業・鉄道付属街路事業

東京都・北区・JRが 2月2日(金)・3日(土) 用地測量説明会

王子第五小学校　荒川小学校

参加し、積極的な意見表明を

東京都、北区、JRは、2月2日（金）午後7時より王子第五小で、3日（土）午後2時より荒川小で、十条駅付近連続立体交差と鉄道付属街路事業の用地測量等説明会を開くとしています。積極的に参加し、住民の意見を計画に反映させましょう。

用地測量等説明会のお知らせ

東日本旅客鉄道赤羽線（埼京線）
十条駅付近の連続立体交差事業および
鉄道付属街路事業について

東京都
北区
東日本旅客鉄道株式会社

皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、東日本旅客鉄道赤羽線（埼京線）十条駅付近の連続立体交差事業および鉄道付属街路事業は、昨年11月30日に都市計画決定いたしました。

つきましては、これらの事業に必要となる測量の説明会を下記の通り開催いたします。

おだしい折とは存じますが、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

測量範囲の位置図

説明会の日時および会場

	日時	会場
①	平成30年2月2日（金）午後7時00分～8時30分	北区立 王子第五小学校
②	平成30年2月3日（土）午後2時00分～3時30分	北区立 荒川小学校

- 入場は、2日は午後6時30分から、3日は午後1時30分からです。
- 同日とも説明内容は同じですので、ご都合の良い日にご出席ください。
- 同時会走路への説明会は、前回に同様しております。
- 説明会会場には駐車場がありませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。

連続立体交差・付属街路事業とは？

十条駅将来図（環境影響評価書より）

埼京線を高架化するとともに、仮線を敷くための付属街路によって鉄道沿線の約120棟におよぶ住民に立ち退きを迫る計画。北区と旧国鉄の間では、連続立体交差は「地下化で」との約束がありました。

都・区・JRは 事業認可の前に 住民合意を得る努力つくせ

- 都市計画案の説明会
- ▼ 環境影響評価
- ▼ 都市計画審議会
- ▼ 都市計画決定
- ▼ 用地測量等説明会 ← いまココ
- ▼ 都市計画事業認可
- ▼ 用地補償説明会
- ▼ 工事説明会
- ▼ 工事着手

住民の声を十分に聞かずに計画決定

一昨年の都市計画案説明会以来、地下化での施工や大量の住民追い出しにつながる付属街路計画に対して、地元住民のみなさんから計画の見直しを求める声があがっていましたが、都と区は昨年暮れに都市計画決定を強行してしまいました。

日本共産党 あらゆる方法で住民への説明を

計画の事業化までには、少なくとも1年以上の時間がかかります。日本共産党は、十条まちづくり協議会や、都や区による説明会の開催など、あらゆる方法を駆使して住民への説明をおこない、住民合意を得る努力をつくすことを求めています。

2018.1.25 「さがらレポート」No.1537

◎ 昨年の第4定例会・本会議代表質問で、さがら区議は、「十条は庶民のまち」こそ、区民共有の財産であり、この歴史と宝を生かしたまちづくりこそ一と、北区の姿勢をただしました。

年間20万人以上が利用する赤羽自然観察公園とスポーツの森公園のまん中に、幅20mの道路はいりません。

「86赤羽西・住民の会」
▶ 1/28(日) 1時半～総会
▶ 会場は、赤羽スポーツの森公園内の集会室です。